

令和 7 年 度 石川県職員採用候補者試験（大学卒程度）案内

令和 7 年 5 月 8 日
石川県人事委員会

申込受付期間 5月8日(木)～5月28日(水) 正午
第1次試験日 6月15日(日)

申込方法は、原則としてインターネットによる申込み(電子申請)のみです。

URL <https://ttzk.graffer.jp/pref-ishikawa>



お知らせ

- ・「総合土木Ⅱ」は、教養試験に代えて、民間企業等の採用活動でも使用される「SPI3」を導入し、専門試験に代えて「専門性確認シート」の提出、専門性を確認する口述試験を実施します。
- ・「総合土木Ⅰ・Ⅱ」については、受験可能年齢を1歳引き下げ、大学3年生から受験可能です。
- ・試験日程の延期や会場変更などが生じた場合は「職員採用ポータルサイト」に情報を掲載します。
- ・令和7年度石川県職員採用候補者試験（大学卒程度（先行枠））の申込者も、この試験に申し込むことができます。

令和7年度石川県職員採用候補者試験（大学卒程度）を次のとおり行います。

なお、大学卒業及び令和8年3月までに大学卒業見込み（※）の者（石川県人事委員会が同等の資格があると認める者を含む。）は高校・短大卒程度試験を受験できませんので、大学卒程度試験を受験してください。

※「卒業見込み」とは、現在履修中又は今後履修可能な科目の単位を全て取得したと仮定した場合に令和8年3月までに卒業が可能であることをいい、学校による卒業見込みの認定とは関係ありません。

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
行政	44名程度	知事部局、教育委員会等の各課及び出先機関における一般行政事務
警察行政	5名程度	警察本部の各課及び警察署における一般行政事務
心理	若干名	
精神保健福祉士	3名程度	知事部局（主として健康福祉部）等の各課及び出先機関における専門業務
福祉	11名程度	
農学（農業・畜産）	9名程度	知事部局（主として農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
林学	9名程度	知事部局（主として農林水産部及び生活環境部）等の各課及び出先機関における専門業務
水産	3名程度	知事部局（主として農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
総合土木Ⅰ	11名程度	
総合土木Ⅱ	10名程度	知事部局（主として土木部及び農林水産部）等の各課及び出先機関における専門業務
建築	4名程度	
造園	7名程度	知事部局（主として土木部）等の各課及び出先機関における専門業務
機械	5名程度	
電気	若干名	知事部局等の各課及び出先機関における専門業務
総合化学	6名程度	
保健師	6名程度	知事部局（主として健康福祉部）等の各課及び出先機関における専門業務

2 受験資格

(1) 年齢等

次のア、イのいずれかに該当する者

ア 平成8年4月2日から平成16年4月1日（総合土木Ⅰ・Ⅱ及び保健師については平成8年4月2日から平成17年4月1日）までに生まれた者

イ 平成16年4月2日以降生まれで、次の(ア)、(イ)のいずれかに該当する者

(ア) 大学卒業の者又は令和8年3月までに大学卒業見込みの者

(イ) 石川県人事委員会が(ア)と同等の資格があると認める者

(2) 免許・資格

下記の試験区分については、右欄に示す免許・資格が必要です。

心理	学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）若しくは大学院において、心理学を専修する学科（これに相当する課程を含む。）若しくは専攻を卒業若しくは修了した者又は令和8年3月までに卒業若しくは修了見込みの者
精神保健福祉士	精神保健福祉士の資格を現に有する者又は令和8年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者
福祉	社会福祉士の資格を現に有する者若しくは令和8年春季までに実施される資格取得の国家試験に合格し、資格を取得する見込みの者又は学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）において、心理学、教育学若しくは社会学を専修する学科（これに相当する課程を含む。）を卒業した者若しくは令和8年3月までに卒業見込みの者

保 健 師	保健師の免許を現に有する者又は令和8年春季までに実施される免許取得の国家試験に合格し、免許を取得する見込みの者
-------	---

(3) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者（精神保健福祉士、福祉、保健師は除く。）

イ 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者

(ア) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(イ) 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

(ウ) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時、場所及び合格発表

区 分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次試験	令和7年6月15日(日) (午前9時15分から 午後5時30分頃まで) ただし「総合土木Ⅱ」は、 午後1時30分から午後5時30分頃まで	金沢大学人間社会第2講義棟 (金沢市角間町) 東京文具共和会館 (東京都台東区柳橋1-2-10) リファレンス大阪駅前第4ビル (大阪府大阪市北区梅田1-11-4)	令和7年7月上旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、合格者に通知します。
第2次試験	令和7年7月下旬から8月上旬の予定ですが、詳細は第1次試験合格通知に併せて連絡します。		令和7年8月中旬に石川県人事委員会事務局前などに掲示するほか、合格者に通知します。

4 申込方法

申込方法は、原則としてインターネットによる申込み（電子申請）のみです。

(1) 職員採用ポータルサイトの「職員採用試験」ページにある申込みフォームから「石川県電子申請システム」にアクセスし、「新規アカウント登録」において、アカウントを登録した後、受験申込みをしてください。

(2) 申込みの受付後に「【石川県電子申請】結果通知メール」という件名のメールが送信されます。

(3) (2)のメールに記載された手順に従って、写真票及び受験票をダウンロードの上、印刷してください。

なお、写真票には写真を貼りつけた上で、受験票とともに、第1次試験当日に持参する必要があります。

(4) 「総合土木Ⅱ」の受験者は、(2)のメールに記載された手順に従って6月2日(月)午後5時までに「専門性確認シート」を指定された宛先へメールで提出してください。期限までに提出がなかった場合、第1次試験を受験できません。なお、提出後は石川県人事委員会事務局から指示がある場合を除いて差し替えは認めません。

(注1) スマートフォンからの申込みも可能です。1ページの2次元バーコードから申込画面にアクセスしてください。

(注2) 使用されるパソコン及びスマートフォンや通信回線上の障害などによる万一のトラブルに関しては、一切責任を負いませんのでご了承ください。

(注3) 受験票を発行した後は試験区分や受験地の変更はできません。受験申込時に間違いがないか十分確かめてください。

(注4) 障がいがある方で、車椅子等を使用されるなど試験場において特別な配慮を必要とされる場合は、受験申込時にその旨を石川県人事委員会事務局（TEL 076-225-1871）に連絡してください。

(注5) 「総合土木Ⅱ」の受験者が提出する「専門性確認シート」の様式は、職員採用ポータルサイトに掲載してありますので、ダウンロードして作成してください。

(注6) インターネットによる申込みができない特段の事情がある方は、必ず5月16日(金)までに石川県人事委員会事務局（TEL 076-225-1871）に連絡してください。

5 申込受付期間

令和7年5月8日(木)から令和7年5月28日(水)正午まで

(注) 申込受付期間中に受信したものを有効とします。

6 試験の方法

＜試験区分「総合土木Ⅱ」以外＞

区分	試験種目	配 点		内 容
		行政・警察行政	行政・警察行政以外	
第1次試験	教 養 試 験 (150分)	100点	100点	社会、国語、英語、理科、判断推理、数的処理、資料解釈等にわたり、公務員として必要な一般的知識及び能力について択一式による筆記試験を行います。(50題)
	専 門 試 験 (120分)	120点	160点	試験区分に応じて、必要な専門的知識及び能力について択一式による筆記試験を行います。試験区分ごとの専門試験問題の出題分野及び出題数は別表のとおりです。ただし、「行政」・「警察行政」及び「総合化学」は50題出題のうち40題選択解答、「農学(農業・畜産)」は60題出題のうち40題選択解答により試験を行います。
	論 文 試 験 (70分)	80点	60点	課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。(800字程度) (注) 教養試験及び専門試験の結果が一定の基準に達しない場合は採点されません。この場合、教養試験及び専門試験の結果をもって第1次試験の得点とします。
	適 性 検 査	—	—	職務の遂行に必要な素質及び適性について検査を行います。

区分	試験種目		配点		内 容
			行政・警察行政	行政・警察行政以外	
第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行います。				
	口述試験	個別面接	800点	800点	主として人物について、個別面接により試験を行います。なお、試験区分「行政」及び「警察行政」は集団討論面接も行います。
		集団討論	400点	—	
	受験資格等の調査		—	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

<試験区分「総合土木Ⅱ」>

区分	試験種目	配点	内 容
第1次試験	基礎能力試験(SPI3) (70分)	100点	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力等について択一式による試験を行います。
	論文試験 (70分)	60点	課題に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。 (800字程度) (注) 基礎能力試験の結果が一定の基準に達しない場合は採点されません。 この場合、基礎能力試験の結果をもって第1次試験の得点とします。
	適性検査	—	職務の遂行に必要な素質及び適性について検査を行います。
第2次試験	第1次試験合格者に対して、次により行います。		
	口述試験Ⅰ (専門性確認)	160点	必要な専門的知識及び能力について個別面接により試験を行います。 (「専門性確認シート」の内容に基づき、これまでに学んできたことや取り組んできたこと、それを今後どのように石川県の行政に活かしていきたいのかについて、プレゼンテーションを行ってもらい、その後、「専門性確認シート」の内容に関して質疑応答を実施します。)
	口述試験Ⅱ (人物評価)	800点	主として人物について、個別面接により試験を行います。
受験資格等の調査			— 受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。

(注1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

(注2) 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の成績を総合して決定します。

7 合格から採用まで

- 合格者は職員採用候補者名簿(大学卒程度)に登載され、知事、教育委員会、警察本部長等各任命権者からの請求に基づき、人事委員会が成績順に推薦し、そのうちから任命権者が採用者を内定します。
- 採用が内定した者は、原則として令和8年4月以降に採用され、知事部局、教育委員会事務局、警察本部等の各課及び出先機関に勤務することになります。ただし、既卒者については、欠員状況等により、本人の意向を確認の上、令和7年度中に採用される場合もあります。
- 総合土木Ⅰ・Ⅱについては、次年度も在学予定の者が最終合格した場合は、令和8年6月以降に任命権者が実施する面談により内定を決定し、採用は、原則として令和9年4月以降となります。
- 採用候補者名簿の有効期間は、原則として1年間(総合土木Ⅰ・Ⅱは4年間)ですが、心理、精神保健福祉士、福祉又は保健師については、現に免許・資格を有する者を除いて、受験資格に掲げる免許・資格を取得できなかった者は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。

8 試験結果の情報提供

この試験の結果については、次のとおり口頭で情報提供を求めることができます。

試験	情報提供を求めることができる者	情報提供内容	情報提供期間	情報提供場所
第1次試験	第1次試験不合格者	当該試験の 種目別得点、 その合計点 及び総合順位	当該試験の合格発表の日 から起算して1か月間 〔県の休日を除く日の 午前9時から午後5時まで〕	石川県人事委員会事務局 (金沢市鞍月1丁目1番地)
第2次試験	第2次試験不合格者			

(注1) 必要持参書類…受験票又は自動車運転免許証、マイナンバーカードなど官公署の発行する顔写真付きの証明書

(注2) 電話、はがき等により情報提供を求めること及び本人以外の者が情報提供を求めることはできません。

9 給与等の待遇

(1) 初任給

区 分	初任給(給料月額+地域手当)	主として関係する職種(試験区分)
行政職給料表適用者	約227,100円	行政・警察行政及び下記を除く技術系職種
研究職給料表適用者	約241,500円	各種試験場等で試験研究業務に従事する技術系職種
医療職給料表(三)適用者	約257,500円～約263,600円	病院、保健所等で専門業務に従事する保健師

(注) この額は、令和7年4月採用者のもので、金沢市内で勤務した場合の地域手当を加算した額になっています。
今後、人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

また、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。

- (2) 諸 手 当 期末手当・勤勉手当、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当等が、それぞれの条件に応じて支給されます。
- (3) 勤務時間 原則として、午前8時30分から午後5時15分までの7時間45分です。職員の通勤事情や生活事情等に応じて業務の開始時間を午前7時から午前10時30分までの間で30分毎に設定することができます。
- (4) 休 日 原則として、土曜日、日曜日、祝日法による休日及び年末年始が休みとなります。
- (5) 休 暇 年次有給休暇（年間20日、採用1年目は15日）のほか、夏期休暇等の特別休暇があります。
- (6) 研 修 初任者研修等の基本研修のほか、海外派遣研修など各種研修制度があります。
- (7) 福利厚生 健康の維持・増進のための各種健康診断、レクリエーション事業、各種の給付・貸付事業等を行う共済制度及び互助会制度があります。

10 例題の公表

この試験における例題については、職員採用ポータルサイトにおいて閲覧できます。

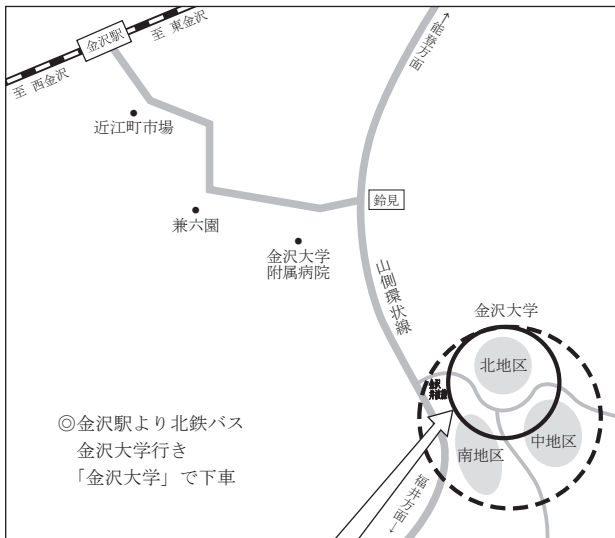
ただし、例題に関する質問等は、一切できません。

別 表

試 験 区 分	出 題 分 野	出題数
行 政	憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済原論、経済政策、財政学、経済事情、政治学、行政学、社会政策、社会学、国際関係等	50 題 (うち40題 選択解答)
警 察 行 政		
心 理	一般心理学、心理学史、発達心理学、社会心理学、教育心理学、産業心理学、臨床心理学、調査・研究法、統計学等	40 題
精神保健福祉士	社会福祉概論、社会保障、社会学概論、心理学概論、社会心理学、社会調査等	
福 祉		
農 学 (農業・畜産)	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、農業経済一般、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般等	60 題 (うち40題 選択解答)
林 学	森林政策・森林経営学、造林学、森林生態学、森林保護学、林業工学、林産一般、砂防工学等	40 題
水 産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学等	
総 合 土 木 I	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工、土壌物理、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般等	
建 築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等	
造 園	造園学原論、造園材料・施工、造園管理、造園計画・設計、都市・地方計画、造園関連基礎等	
機 械	数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等	
電 気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学等	
総 合 化 学	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学、物理・化学・生物、衛生等	50 題 (うち40題 選択解答)
保 健 師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論等	40 題

試験場案内図

金沢大学 人間社会第2講義棟（金沢会場）



東京文具共和会館（東京会場）



リファレンス大阪駅前第4ビル（大阪会場） 貸会議室 23階「総合土木Ⅱ」以外：2301会議室 「総合土木Ⅱ」：2308会議室



注意

- ・第1次試験の東京会場及び大阪会場は定員（申込先着順）があります。
- ・試験場（金沢・東京・大阪）への車の乗り入れは禁止します。
- ・また、金沢会場の構内駐車場は使用できないので、公共交通機関を利用してお越しください。

(参考) 令和6年度大学卒程度試験実施状況

試 験 区 分	受 験 者 数 (A)	最終合格者数 (B)	倍 率 (A/B)
行 政	152 人	81 人	1.9 倍
心 理	7 人	4 人	1.8 倍
精 神 保 健 福 祉 士	2 人	1 人	2.0 倍
福 祉	6 人	5 人	1.2 倍
農 学 (農 業 ・ 畜 産)	11 人	11 人	1.0 倍
林 学	4 人	0 人	—
水 産	11 人	6 人	1.8 倍
総 合 土 木	16 人	4 人	4.0 倍
建 築	0 人	0 人	—
造 園	0 人	0 人	—
機 械	4 人	2 人	2.0 倍
電 気	1 人	0 人	—
総 合 化 学	11 人	7 人	1.6 倍
保 健 師	6 人	6 人	1.0 倍
管 理 栄 養 士	3 人	2 人	1.5 倍
少 年 警 察 補 導 員	2 人	2 人	1.0 倍
警 察 化 学	5 人	3 人	1.7 倍
計	241 人	134 人	1.8 倍

この試験の詳細については、石川県人事委員会事務局にお問い合わせください。

〒920-8580

金沢市鞍月1丁目1番地（行政庁舎18階）

石川県人事委員会事務局

TEL (076) 225-1871

〈職員採用ポータルサイト〉

<https://www.pref.ishikawa.jp/jinjiin/>

